

2022年
1月
218号

連合鶴岡田川

編集発行
連合山形鶴岡田川
地域協議会
鶴岡市泉町 8-57
TEL 0235-25-8605
労働センター内

新年を迎えて



連合鶴岡田川地協
議長 阿部一寛

謹んで新春のお喜びを申し上げます。皆様におかれましては、感染予防に細心の注意を払いながらも、健やかな正月を過ごされたことと思います。今年度より議長職を仰せつかりました。電機連合、OKI サーキットテクノロジー労働組合出身の阿部です。今年も連合鶴岡田川地域協議会の取り組みに積極的に参画していただきますようよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染者が確認されてから2年が経過しました。この間、私たちの生活様式や行動様式、働き方、価値観が大きく変化しました。私たちはウィズ・アフターコロナ社会での新しい生活スタイルを築き上げていかななくてはなりません。

労働組合としても、これらの変化に対応した新たな時代に向けたあり方が求められています。その舵取りとして浅学非才の身ではございますが、精一杯尽力いたします。

2022年は以下の重点課題に取り組みます。

・第一に、労働者の賃金引き上げ、労働条件の向上を目指す取り組みです。2022春季生活闘争は月例給の引き上げにこだわり、物価上昇分と定期昇給相当分を確保するため、4%の要求を基本として底上げ・底支え、格差是正を目指して闘います。「人への投資」を積極的に求めていく「未来づくり春闘」を展開するため連合鶴岡田川は産別闘争を基本に、地域における春闘を積極的に支援していきます。2022春闘学習会・中小企業労働組合懇談会などに取り組み、構成組織と連携を強化していきます。

・第二に、健全な議会制民主主義と政策実現に向けた政治活動の推進を図っていきます。政治は「命と暮らし」に直結するとの認識に立ち、労働者、生活者に影響を及ぼす重要課題や各種法案の論議動向等を情報共有するとともに、主権者の立場として意思表示をし、国政、県政、市政などの政治に対する醸成を図り、平和で安定した社会の実現を目指します。また、夏の第26回参議院議員選挙に向けては、全組織・組合員の総力を結集し、今後も「連合と行動を共にしていける議員候補者」の必勝に向け、候補者の浸透と支持、支援の拡大につなげる取り組みを進めていきます。

・第三に、連合と関連する組織とのシナジー効果を発揮し、組織拡大と人財確保・人財育成を行っていきます。当地域における未加盟・未組織労働者に結集を呼びかけ、労働組合が無い職場の労働環境については賃金・労働条件などの実態を把握し、商工会や市議会に地域労働者の雇用状況を改善するよう要望していきます。また、男女平等社会実現のため、女性や若年層が連合運動(組合運動)に楽しく参加しやすい環境づくり、分かり易い「見える活動」を行っていき、将来の労働運動のけん引役となるリーダー育成にも取り組んで参ります。

連合が掲げる「安心社会へ新たなチャレンジ すべての働く仲間とともに『必ずそばにいる存在』へ」となれるよう組合員の皆様には、これまで同様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。組織を代表して挨拶いたします。

【皆川市長を訪問】

1月6日、連合鶴岡田川地域協議会の四役が皆川市長を訪問しました。第16回定期総会で承認された新役員体制の紹介と、現在の鶴岡田川地域の企業の動向や職場環境について情報を共有し、地域の企業を守り、労働者の雇用を確保することなど、連合地協の取り組みに理解を求めました。



皆川市長より、働く皆さんの声に耳を傾け働く場所の環境改善に取り組む意思を示していただき、引き続き連合地協と連帯を深める意思を確認して訪問を終了しました。

【連合鶴岡田川地協の取り組み】

●1月13日(木)

連合地協第2回幹事会・旗開き
(18時15分・勤労者会館)

●1月14日(金)

鶴岡市職員労働組合旗開き
(18時・勤労者会館)

●1月18日(火)

青年委員会
(18時15分・勤労者会館)

●2月1日(火)

春闘学習会・構成組織代表者会議
(18時・勤労者会館)

●2月15日(火)

第3回幹事会
(18時・勤労者会館)
第1回協力政党・団体及び議員懇談会
(18時30分・勤労者会館)

●3月4日(金)

国際女性デー集会
(18時30分・勤労者会館)

連合鶴岡田川地協 2022年度役員体制

議長	阿部 一寛	(電機連合)
副議長	高梨 祥太	(自動車総連)
"	佐々木 遼	(自治労)
"	木内 裕一	(JAM)
"	佐賀井 伸	(県教組)
事務局 長	屋代 高志	(連合山形)
事務局 次長	池田 浩登	(自動車総連)
幹事	増坂 元一	(高教組)
"	林 純児	(電機連合)
"	海老名 薫	(UAゼンセン)
"	丸山 浩明	(自治労)
"	西 隆行	(電力総連)
"	山本 直仁	(私鉄総連)
"	渡部 一樹	(JAM)
"	阿部 祥子	(JP労組)
"	菅原 莉里子	(女性委員会)
"	増坂 元一	(青年委員会)
会計 監査	後藤 慎平	(全労金)
"	今野 直路	(自動車総連)